白鷹町「GIGAスクール構想」の実現ロードマップ（イメージ）

R6.12学校教育係

	2019（R元年度）	2020（R2年度）	2021（R3年度）	2022（R4年度）	2023（R5年度）	2024（R6年度）	2025（R7年度）	2026（R8年度）	2027（R9年度）	2028（R10年度）	2029（R11年度）
文部科学省 GIGAスクール構想	第１期（１ｓｔＧＩＧＡ）					第２期（２ｎｄＧＩＧＡ）					第３期
ハード 端末・大型提示装置 ネットワーク		ネットワーク整備（学習系）			ネットワーク整備（校務系）		ネットワークアセスメント	ネットワーク環境の見直し及び更新	学習系・校務系ネットワークの統合の検討	ゼロトラストによるネットワーク統合	文科省の動向により方向性の検討
ハード 端末・大型提示装置 学習者用端末（児童生徒・教員分）	東芝端末導入180台	活用の推進				次期端末更新（県共同調達）		更なる活用を推進（～R12まで）			
ハード 端末・大型提示装置 学習者用端末（児童生徒・教員分）		富士通端末導入900台	活用の推進								
ハード 端末・大型提示装置 校務用端末（教員分）	校務用端末（H28.29～）				小学校端末更新		学習用・校務用端末１台化の検討	端末更新時期（学習用端末との１台化の可能性検討）			
ハード 端末・大型提示装置 校務用端末（教員分）				中学校端末更新							
ハード 端末・大型提示装置 大型モニタ・電子黒板	電子黒板整備（H28.29～）	小中大型モニタ装置整備			小学校4校×2台電子黒板整備（高学年用）		中学校電子黒板導入（数台）	小中：使用状況に合わせ段階的に大型モニタから電子黒板へ更新 ⇒電子黒板普通教室分整備			
人材 GIGAスクールサポーター	4校に1人（年間あたり　小学校457時間、中学校115時間）							引き続き支援を継続			
人材 ICT支援員（プログラミング支援）											
ソフト 1人1台端末環境の利活用	白鷹町TEAMS「ALL_TEACHERS」による利活用実践の共有、各種研修の実施										
ソフト 1人1台端末環境の利活用							Googleワークスペースによる更なるクラウド活用				
ソフト デジタル教科書		デジタル教科書の在り方検討		デジタル教科書の普及促進、効果・影響の検証デジタル教材等との連携		教科書改訂（小R6, 中R7）に合わせ、国実証等による活用			ICT機器と組み合わせた有効活用及び授業展開		
ソフト 学習支援ソフト（ミライシード）		小中学校学習者用端末へ導入		活用を推進			授業研究等による更なる活用を推進				
ソフト オンライン学習システム（CBT等）		小中学習者用端末へ導入			全国学力調査国実証事業実施（小6、中3対象）		全国学力調査中学一部教科CBT化		全国学力調査CBT化小中全面移行		
ソフト 校務支援システム	校務支援システム（H28.29～）				小学校システム更新		次世代の校務DXについて検討（システムクラウド化、NW統合、端末１台化）（県との連携）		システム更新時期		次世代の校務DX（クラウド化）
ソフト 校務支援システム				中学校システム更新							